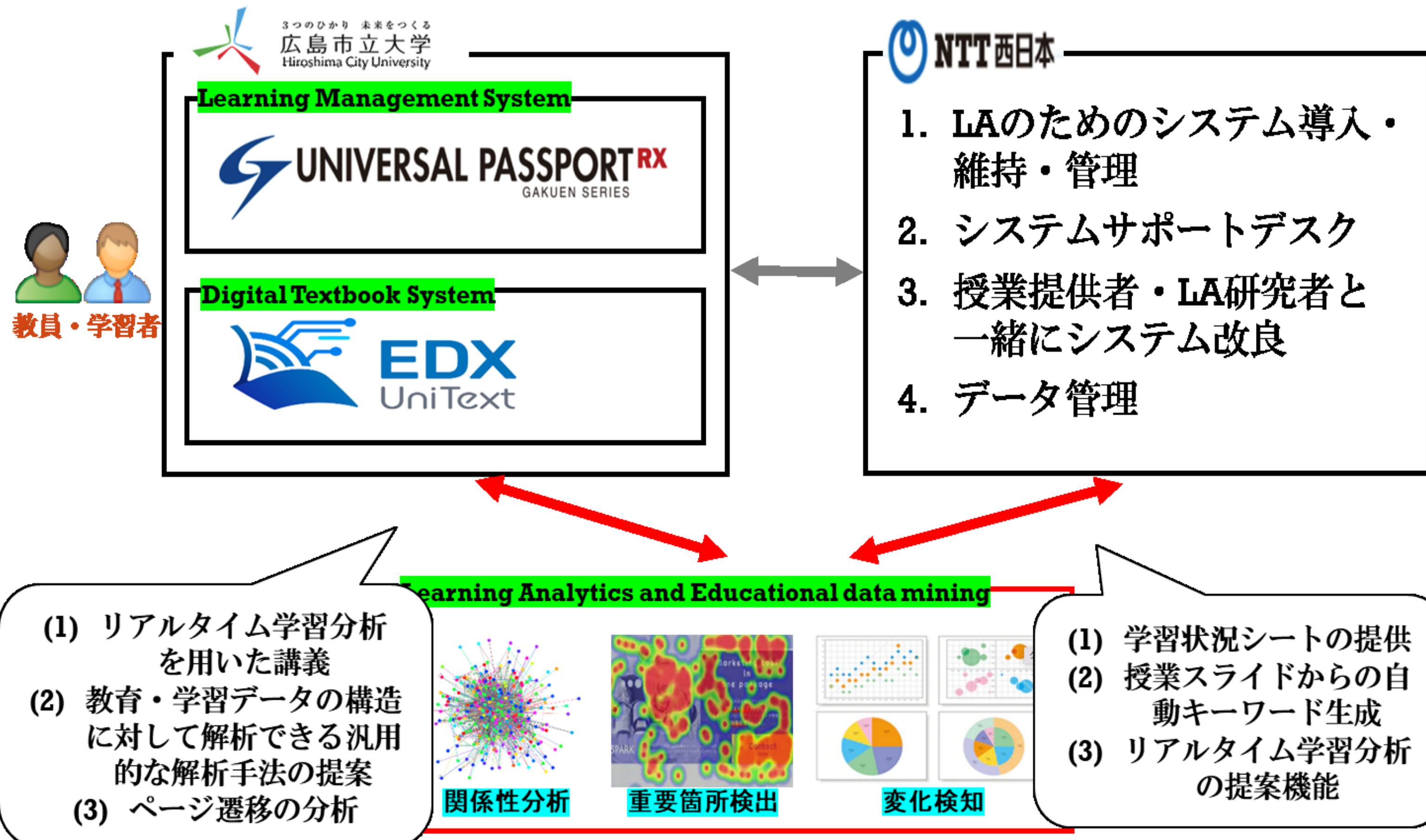


ラーニングアナリティクスに基づく教育・学習改善に向けて

毛利 考佑 (広島市立大学 情報科学研究科)

本学のラーニングアナリティクス環境



教育DXの目標

大学のデジタル化の基本方針に基づき、その目標を達成するために、ラーニングアナリティクスを導入

目標1: 教育DXプラットフォームを中心とする教育スタイルへの変革

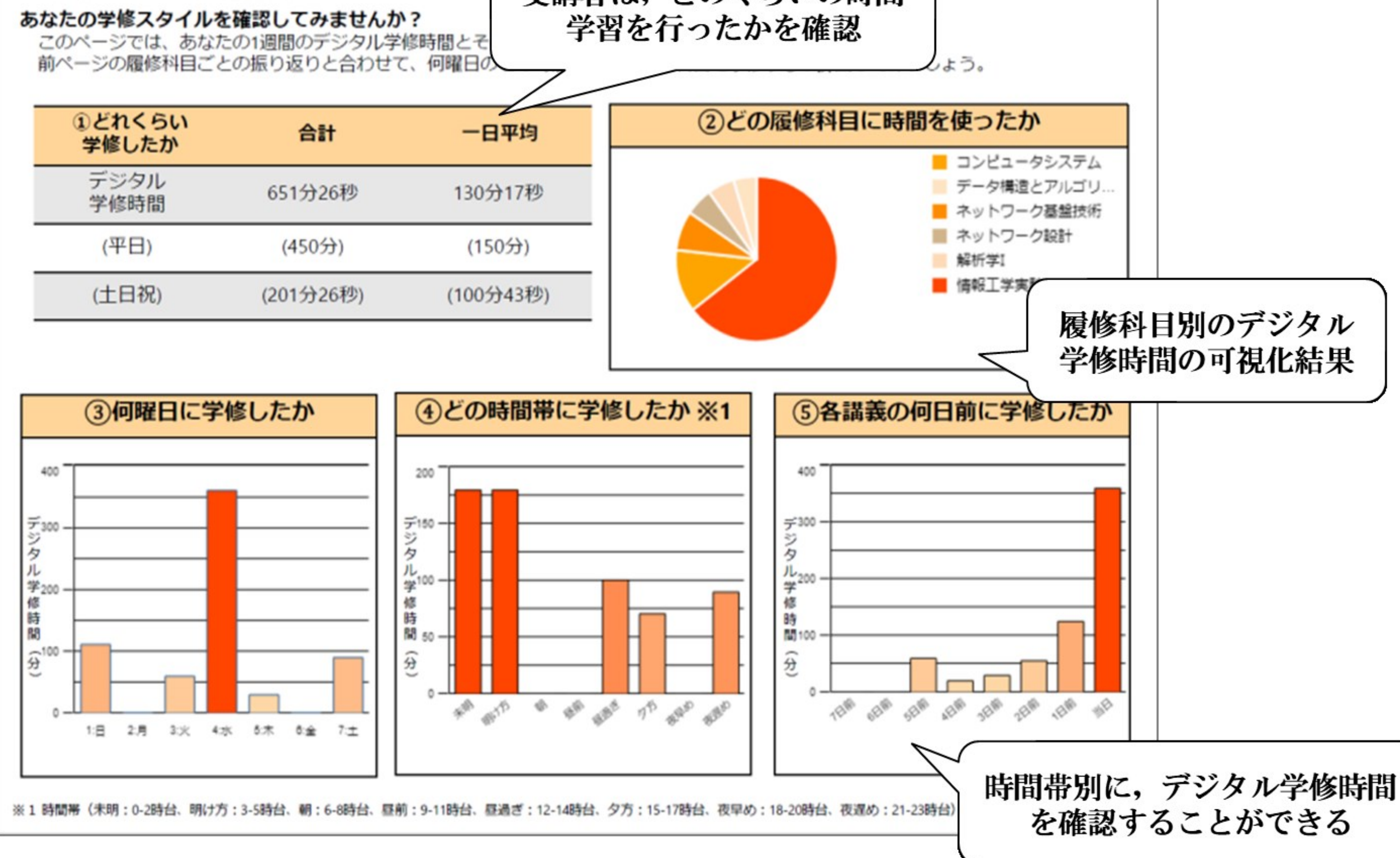
- (1) 学修効果の向上と学修の効率化を目指すLMSを利用した教育方法の採用
- (2) 現行LMSや教務システムの機能不足および不安定性改善

目標2: 学修者本位の学修スタイルへの変革

- (1) 学修成果やDPの到達度の可視化などにより、学修者が自ら自分の学びの履歴を知り、今後の進路(履修計画、専門性、学科配属、研究室・ゼミ選択、就職など)を考える「学修者本位の学び」を提供する環境を構築
- (2) 学習者本位の学びに有用となる、教育と学習を改善するためのデータ収集・分析を行う(教学IR)。

本学のラーニングアナリティクスの取り組み

1. 学修スタイルを振り返る



2. 履修科目ごとの学修を振り返る

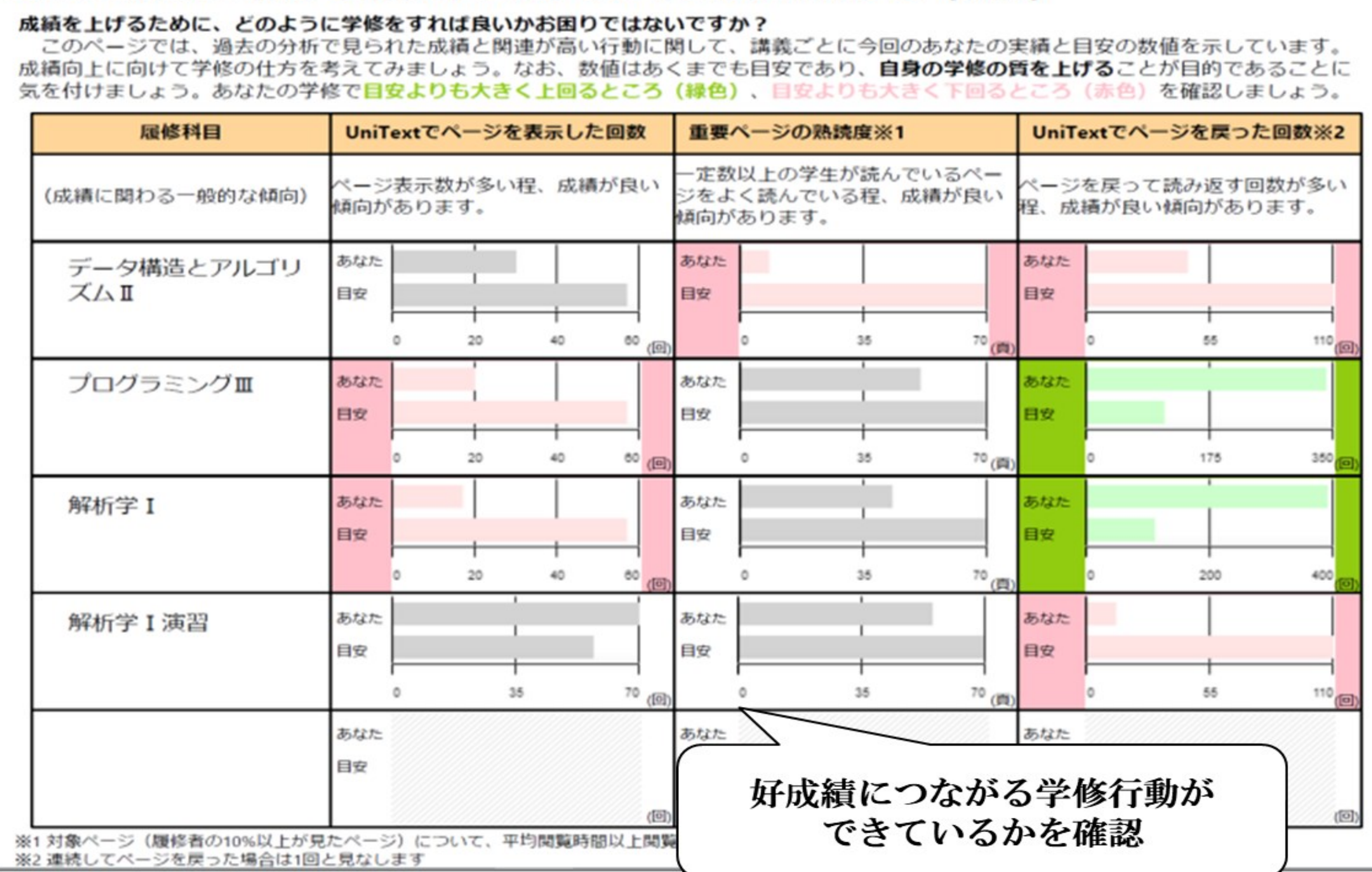
UniTextの閲覧時間、UNIPA小テストの結果を履修科目ごとに振り返りましょう。
このページでは、あなたの講義中・講義外のUniText閲覧状況、UNIPA小テスト受験状況を履修科目ごとにまとめています。
あなたの学修で平均よりも上回ったところ(緑色)、平均よりも下回ったところ(赤色) ※1を確認しましょう。

履修科目	講義外			講義中	
	UniText 閲覧 ※2	UNIPA 小テスト受験	あなたの平均点	UniText 閲覧 ※2	UNIPA 小テスト受験
コンピュータシステム	27	80分20秒	2日	1	90点
データ構造とアルゴリズムⅡ	5	30分	1日	2	80点
ネットワーク基礎技術	14	50分16秒	2日	1	91点
ネットワーク設計	13	35分40秒	1日	1	100点
解析学Ⅰ	10	35分10秒	1日	1	56点
情報工学実験Ⅰ	17	420分	2日	5	96点

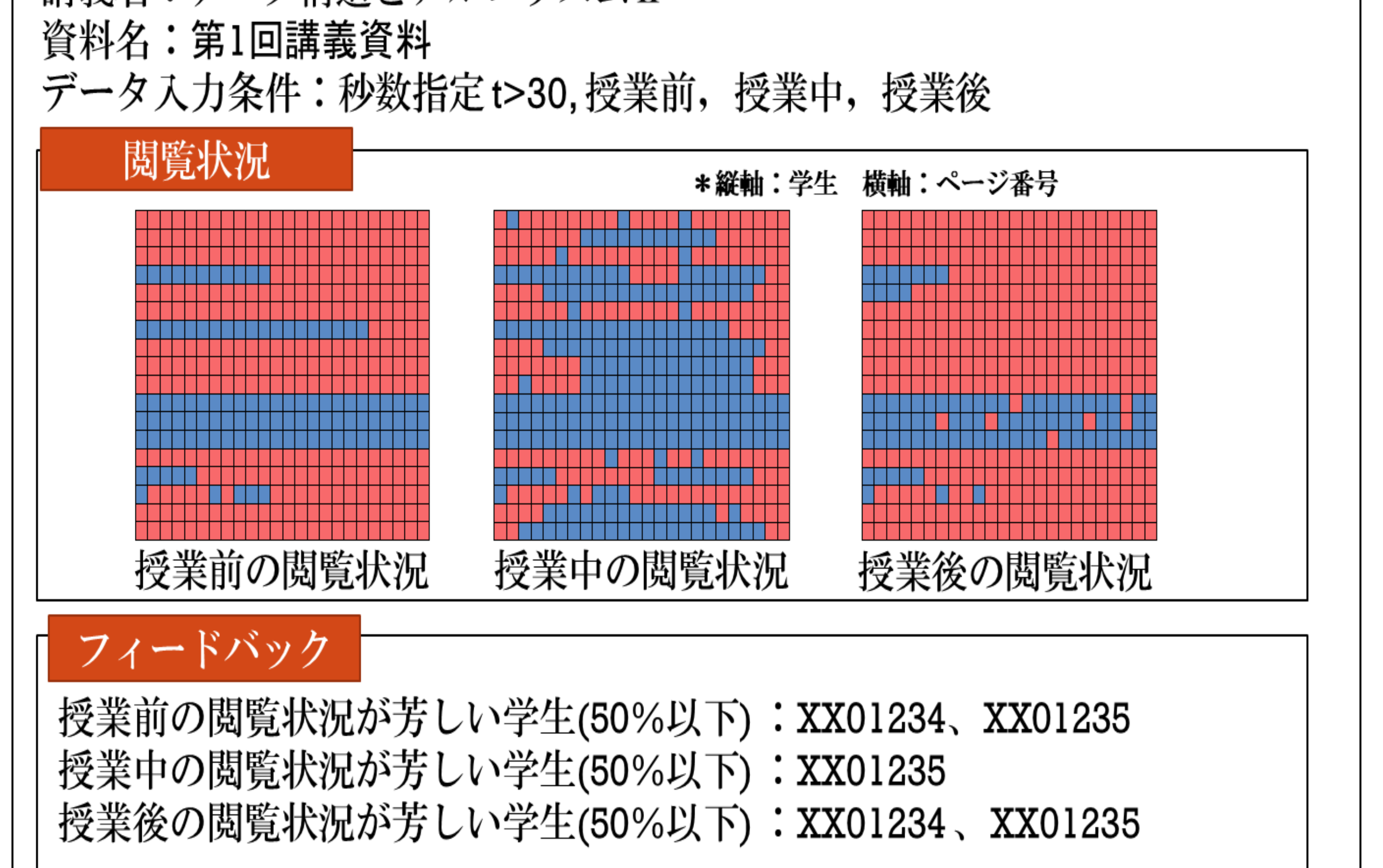
※1 UniTextやUNIPAを利用しなかった科目は、「-」(灰色)となります
※2 読み飛ばした(開きっぱなしにした)ページは対象にしていません
※3 UniTextを見ていない間に24時間を回る場合は2日と算入しています
※4 表明: 0-2時、暗け方: 3-5時、昼: 6-8時、昼前: 9-11時、昼過ぎ: 12-14時、夕方: 15-17時、夜早め: 18-20時、夜遅め: 21-23時
※5 5分毎に最も閲覧されていたページをあなたが閲覧していた割合を表示しています

授業外と授業中の教材閲覧時間と小テストの結果の表示等

3.1. 好成績につながる講義外学修ができているか確認する(行動)



講義名: データ構造とアルゴリズムⅡ



分析の結果

